2027年度（令和9年度）

学生募集要項

学校推薦型選抜（埼玉県地域枠）

埼玉医科大学 医学部

Faculty of Medicine, Saitama Medical University

2027 年度（令和 9 年度）医学部入学定員（臨時定員増）について

認可申請中であった医学部臨時定員増（埼玉県地域枠 19 名、研究医枠として 1 名）は、文部科学省より認可されました。

つきましては、2027 年度の募集人員は以下のとおり確定しましたのでお知らせいたします。

選　抜　区　分		募集人員（130 名）
学校推薦型選抜	指定校枠	5 名
	一般公募枠	14 名
	埼玉県地域枠	19 名
	特別枠	2 名
帰国生選抜		若干名
一般選抜	前期	60 名
	後期	20 名
大学入学共通テスト利用選抜		10 名

重要なお知らせ

感染症の流行状況等を踏まえ、本募集要項で記載した選抜の日程や方法、実施場所等が変更となる場合があります。

入学者選抜に関する最新の情報は埼玉医科大学受験生サイト（https://adm.saitama-med.ac.jp/）、UCARO のメッセージで必ず確認してください。

目　次

Ⅰ　埼玉医科大学の使命、アドミッション・ポリシー……1 ページ

Ⅱ　入学者選抜区分の特色について……3 ページ
ディプロマ・ポリシー……4 ページ
カリキュラム・ポリシー……6 ページ

Ⅲ　入学者選抜日程一覧表・併願可否一覧表……8 ページ

Ⅳ　出願書類……10 ページ

Ⅴ　出願手続……12 ページ

Ⅵ　学校推薦型選抜（埼玉県地域枠）……19 ページ
1　募集人員
2　出願資格
3　選抜方法
4　出願・試験日程
5　試験科目・時間割・配点
6　試験に関わる諸注意
7　試験会場
8　合格発表
9　入学手続
10　入学前の学習課題
11　疑義申し立て

Ⅶ　共通事項
1　試験会場案内図……28 ページ
2　学納金等……31 ページ
3　奨学金制度と特待生制度……32 ページ

Ⅰ　埼玉医科大学の使命

埼玉医科大学は、社会の役に立つすぐれた臨床医を育成することを目的として、以下の建学の理念のもとに創立されました。

＜建学の理念＞

第１．生命への深い愛情と理解と奉仕に生きるすぐれた実地臨床医家の育成
第２．自らが考え、求め、努め、以て自らの生長を主体的に開展し得る人間の育成
第３．師弟同行の学風の育成

大学の使命については以下のように規定し、学則に記載しています。

＜埼玉医科大学の使命＞

埼玉医科大学は教育基本法及び学校教育法の精神に則り、かつ、私学の特性を生かして専門的な知識と技能及び高い倫理性を身につけた実地臨床医家並びに保健医療技術者を育成することを目的とし、更に進んで新しい医学及び関連諸科学の研究並びに保健医療技術の向上に寄与することによって、広く人類の健康と福祉に貢献することを使命とする。

（学則第１条より）

この使命をより明確なものとするため、平成 11（1999）年に、建学の理念をさらに敷衍して「高い倫理観と人間性」、「国際水準の医学と医療」、「社会的視点に立った調和と協力」を柱とした「埼玉医科大学の期待する医師像」を定め、本学が育成を使命としている実地臨床医家の具体像を示しました。現在は保健医療学部の設置にあわせ、「埼玉医科大学の期待する医療人像」として以下のように規定し、本学の使命をより明確にしています。

＜埼玉医科大学の期待する医療人像＞

■高い倫理観と人間性の涵養
・医療人は、生命に対して深い愛情と畏敬の念を持ち、病める人々の心を理解し、その立場に立って、十分な説明と相互理解のもとに医療を行わなければならない。
・医療人は、豊かな人間性を育成すべく、常に倫理観を磨き、教養を積むことに努力しなければならない。
■国際水準の医学・医療の実践
・医療人は、生涯にわたり常に最新の知識・技術を学び、自信を持って国際的に最も質の高い医療を提供するよう心掛けなければならない。
・医療人は、医療における課題を自ら解決する意欲と探求心を持ち、国際的視野をもって医学・医療の進歩に貢献することを心掛けなければならない。
■社会的視点に立った調和と協力
・医療人は自らの能力の限界を自覚し、謙虚に他者と協力し、それぞれの立場で患者中心の医療を実践するために、統合力を磨かなければならない。
・医療人は、社会的視野を持ち、健康の保持・増進、疾病の予防から社会復帰、さらに社会福祉に至る保健・医療全般に責任を有することを自覚し、地域ならびに国際社会の保健・医療に貢献しなければならない。

埼玉医科大学医学部　アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

埼玉医科大学医学部では、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に示す教育到達目標を達成するために､カリキュラム･ポリシー（教育課程編成･実施の方針）に沿った６年一貫統合カリキュラムが用意されています。そのカリキュラム・ポリシーにしたがって学習することができる、以下のような受験生を求めます。

１．調和のとれた豊かな人間性と生命への愛情を持ち､奉仕する精神を備えた人（D1,D6）

- 家庭や地域、学校、社会等で豊かな交流経験をもつ人
- さまざまな分野における豊富な読書量と文化・スポーツ活動歴のある人
- 社会、経済、地理、歴史、文学、等に関する豊かな知識と概念をもつ人

２．医学を修得するのに必要な基礎学力と問題解決能力のある人（D2,D3,D4）

- 自然科学（物理学､化学､生物学､等)､数学（統計学等)､日本語（語彙､読解力､表現力)、英語（語彙、読解力、表現力）に関して基礎的な学力を有する人
- 学んだ知識・概念を実生活の問題解決に応用できる人

３．医学・医療を通じて社会に貢献するために、自ら考え求めて学ぶ意欲と情熱のある人（D4,D5,D8）

- 医学を学ぶにふさわしい倫理観、責任感、熱意、誠実さを備えている人
- 自らの行動を省察し、主体的に行動を改善する力のある人
- 生命科学へ興味を持ち、新たな知見を医学・医療へ応用する意欲のある人
- 医師を目指す、明確で具体的な動機と、学習に臨む目標および具体的方針をもつ人

４．コミュニケーション能力に富み、適切な対人関係を築き、協調して行動できる人（D3,D6,D7,D9）

- 言葉遣い、態度など、他者と接する基本姿勢を身につけている人
- 自分とは異なる思想・信条を受容できる人
- 人の心の動きを察し、共感的な態度で接することのできる人
- 人の話を理解し、自己の感情と考えを他者に的確に説明できる力のある人

５．自らを律し、行動できる人（D1,D8）

- 社会や組織の規則を遵守し、行動できる人
- 学修、生活、健康について自己管理できる人

※（）内の D1 ～ D9 は、「埼玉医科大学医学部　ディプロマ・ポリシー」に記載の「埼玉医科大学医学部のコンピテンシー（大学卒業時に身につけるべき資質･能力)」の大項目の番号を示しています。

Ⅱ　入学者選抜区分の特色について

本学医学部では前述のアドミッション・ポリシーに準拠して、基礎学力を有し、医師として社会に貢献する意欲を持つ人を求め､広く**一般選抜**において選抜しています｡さらに多様な背景･能力を持つ人を公正に選抜するため以下のような選抜区分を設けています。

学校推薦型選抜（指定校枠、一般公募枠、特別枠）

高等学校までの学習課程において「学力の三要素*」の基本を身に付けて、医師として社会に貢献する意欲を持ち、アドミッション・ポリシー「1. 奉仕する精神を備えた人」､「3. 意欲と情熱のある人」､「4. 協調して行動できる人」について優れた人を求めます。

また、特別枠では特定の分野において優れた成果をあげた人を求めます。

学校推薦型選抜（埼玉県地域枠）

埼玉県は､今後､後期高齢者人口が全国トップクラスのスピードで増加すると見込まれており､令和 2 年度の約 99 万人から令和 7 年には約 121 万人、令和 22 年には約 125 万人に達する見込みです。また、後期高齢者のうち特に介護ニーズが高い 85 歳以上の高齢者は、令和 22 年には令和 2 年比で約 2 倍の 56 万人になることが見込まれ、今後医療・介護の必要性がより高まると予想されます。

これらに対応すべく、埼玉県は地域枠の制度を設け、医師不足対策とともに、地域医療、地域保健サービスの量的、質的確保を目指しています。そこで、埼玉県唯一の医科大学として本学は卒業後に埼玉県民の保健、医療、福祉増進のための地域医療に貢献する強い意志を持つ人を求めます。

また、高等学校までの学習課程において「学力の三要素*」の基本を身に付け、医師として社会に貢献する意欲を持ち、アドミッション・ポリシー「1. 奉仕する精神を備えた人」､「3. 意欲と情熱のある人」､「4. 協調して行動できる人」について優れた人を求めます。

帰国生選抜

出願資格を満たし、その学習課程において「学力の三要素*」の基本を身に付けて、さらに外国の異文化の中で豊かな交流経験を持ち、特にアドミッション・ポリシー「1. 奉仕する精神を備えた人」､「4. 協調して行動できる人」について優れた人を求めます。

大学入学共通テスト利用選抜

広い領域において豊かな知識を身に付け、高い思考力、判断力、表現力を持ち、特にアドミッション・ポリシー「1. 奉仕する精神を備えた人」､「2. 基礎学力と問題解決能力のある人」､「3. 意欲と情熱のある人」について優れた人を求めます。

＊学力の三要素

①基礎的・基本的な知識・技能
②知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力
③主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

合否の判定方法

本学では全ての選抜区分において医学部入試委員会を開催し、委員の合議に基づいて合否の判定を行っています。

埼玉医科大学医学部　ディプロマ・ポリシー

埼玉医科大学医学部は、専門的な知識と技能及び高い倫理性を身につけた実地臨床医家を育成することを目的とし、更に進んで医学の発展に寄与することによって、広く人類の健康と福祉に貢献することを使命としている。「建学の理念」にあるすぐれた実地臨床医家には、専門領域にとどまらず、患者を中心に考え、心理社会的背景をふまえ包括的に患者・生活者をみる姿勢が求められる。「建学の理念」を敷衍し大学の使命を明確にした「埼玉医科大学の期待する医療人像」を目指し、以下に定める「埼玉医科大学医学部のコンピテンシー」のすべてを修得した者に対して、学士（医学）の学位を授与する。

１．社会人および医師としての基本姿勢

- 医療専門職としての倫理観、責任感、熱意、誠実さを備えており、それらを基盤として行動する。
- 患者を中心に考え、患者や社会のために行動する。
- 身だしなみ、言葉遣い、態度など、他者と接する基本姿勢を身につけている。
- 自身の裁量権と能力・技術の限界をわきまえ、他者からの協力を仰ぎ、助言を活かす。
- 法規定や社会・組織の規則・規範を遵守し、行動する。

２．基盤となる医学知識とその応用

- 人体の正常構造と機能を理解し、知識を統合して臨床医学に応用できる。
- 個体の反応を臓器・細胞・分子のレベルで理解し、知識を統合して臨床医学に応用できる。
- 人の行動と心理について正しい知識を有し、臨床実践に応用できる。
- 疾患における病因、病態、診断、治療について、知識を統合し応用できる。
- 人の成長、発達、加齢、老化、死について、知識を統合し応用できる。
- 医療とそれを取り巻く社会に必要な情報技術を正しく理解し､有効に活用できる。

３．診療技能・患者ケア

- 医療面接において、必要な情報を適切に聴取し要約できる。
- 基本的な診療手技を適切に用いて身体診察を行うことができる。
- 根拠に基づく医療 (EBM) に則って症候、病態から疾患を導きだし、治療計画を立案できる。
- 問題志向型医療記録 (POMR) で診療録を作成できる。
- 診療情報を適切に要約し、状況に応じて提示できる。

４．自ら学ぶ姿勢と問題対応能力

- 自身の知識・技能や行動に責任を持ち、生涯にわたって自らの努力で向上し続ける行動力を有している。
- 主体的に学ぶ技能と習慣を身につけている。
- 自らの行動を振り返り、学び続けることができる。
- 解決すべき課題・問題点を自ら発見し、解決していくことができる。
- 卒業時点で修得している知識や技能をさらに深め、研鑽することが必要であることを理解しており、卒後臨床研修への移行の準備ができている。

５．研究マインド

- 科学的情報を適切に収集し、論理的・批判的に思考できる。
- 医学・医療の発展のために研究が重要であることを認識し、研究の計画、実施、結果の解析、発表などの具体的な過程や手法を理解し、取組むことができる。

６．コミュニケーション能力

- 患者やその関係者に敬意と思いやりを持って接し、傾聴、共感などを伴う支持的なコミュニケーションを実践できる。
- 適切な情報を患者およびその家族が理解しやすい言葉で伝えるとともに、相手のメッセージを受け取り、相互に理解できる。

７．チーム医療

- 患者、同僚や他職種のメンバーを尊重し、自己の役割と能力の限界を理解し、実践現場で保健医療福祉専門職のチームメンバーと協働できる。
- 患者を含むチームメンバーと目標を共有し、意見の違いを乗り越えて合意形成の過程に参加する。

８．医療の質と安全の管理

- 医療安全の知識を有し、それに基づいて行動できる。
- 医療資源を適切に活用する必要性を理解し、それに基づいて行動できる。

９．地域および国際社会の医療

- 医療経済、地域の保健医療福祉介護の制度と資源、ならびに地域医療の現状と課題を理解し、地域医療の実践現場に積極的に参加する。
- 保健医療における国際的課題を理解し、医療における国際貢献の意義を説明できる。
- 医療情報を英語で収集し、その概要を説明できる。

埼玉医科大学医学部　カリキュラム・ポリシー

埼玉医科大学医学部は、入学生がディプロマ・ポリシーに示す学修成果を確実に修得できるよう、豊富な教育資源と医療資源を活かしてコース・ユニット制に基づく学修成果基盤型の6年一貫･統合カリキュラムによる教育を行う。また､各学年のカリキュラムで達成しているべき学修成果をマイルストーンとして定め、多様な形成的評価も含めて段階的評価を行い、卒業時に学修成果が修得できていることを確認する。

1.　卒業時に医師としての人間性や医療専門職としての責任感・使命感などの基本姿勢を確立させるために、教養教育や行動科学を含め、6 年間を通じたプロフェッショナリズム教育を行う。

2.　必要な医学知識を効果的に修得させるために、学体系ごとの科目は設置せず、臓器別・系統別の統合的なコース・ユニット制を採用する。

3.　共用試験受験前には、早期体験実習、導入クリニカル・クラークシップなどを低学年から学年順次性をもって十分に実施する。共用試験合格後には、医療の質を高め安全管理を適切に遂行でき、統合的な診療技能・患者ケアのスキルを修得させるために、すべての臨床実習を診療参加型臨床実習とする。

4.　自己主導型学習や生涯学習の実践に必要な自ら学ぶ姿勢を確立させるために、PBL や TBL などのアクティブラーニングや少人数によるグループワークを積極的に取り入れる。低学年では自ら学ぶ姿勢の基礎として省察の基本的な方法を教育する。診療参加型臨床実習においてはその応用として、医療の現場で生じた問題の発見・解決、自身の振り返り、教員によるフィードバックというサイクルを繰り返し行う。

5.　卒後臨床研修への移行の準備ができるように､低学年から高学年まで多様なキャリアデザイン教育を行う。

6.　医学研究の重要性を認識し､医学研究に取り組むことができるようにするために、実習を含む関連科目を充実させ、低学年から研究室配属を行う。高学年においても診療参加型臨床実習における EBM 教育を通じて臨床医学研究の重要性を理解させる。

7.　患者､関係者に敬意と思いやりを持って接し､相互理解に基づいた支持的なコミュニケーションを実践できるようにするために、低学年から学年順次性をもってコミュニケーションの実習を行う。

8.　チーム医療を実践する力を身につけさせるために、学内外の異なる専門を目指す学生と連携する実習・演習を実施する。診療参加型臨床実習では、他職種との連携協働実践を体験する教育を行う。

9.　保健医療における地域・国際社会の課題解決に取り組む意欲を高めるために、低学年から実践現場での活動に関する講義や地域の保健医療福祉教育の現場での実習・演習に参加する教育を行う。

Ⅲ　入学者選抜日程一覧表・併願可否一覧表

入学者選抜日程一覧表

<table>
<tr><th colspan="2">選抜区分</th><th>募集人員
130 名</th><th>出願期間</th><th colspan="2">試験日</th><th>合格発表日</th><th>入学手続締切日</th><th>試験会場</th></tr>
<tr><td rowspan="4">学校推薦型選抜</td><td>指定校枠</td><td>5 名</td><td rowspan="4">2026 年
11 月 5 日（木）
～
11 月 12 日（木）</td><td colspan="2" rowspan="4">2026 年
11 月 22 日（日）</td><td rowspan="4">2026 年
12 月 1 日（火）</td><td rowspan="4">2026 年
12 月 11 日（金）</td><td rowspan="4">毛呂山
キャンパス
カタロスタワー</td></tr>
<tr><td>一般公募枠</td><td>14 名</td></tr>
<tr><td>埼玉県地域枠</td><td>19 名</td></tr>
<tr><td>特別枠</td><td>2 名</td></tr>
<tr><td colspan="2">帰国生選抜</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td rowspan="4">一般選抜</td><td rowspan="2">前期</td><td rowspan="2">60 名</td><td rowspan="2">2026 年
12 月 14 日（月）
～
2027 年
1 月 20 日（水）</td><td>1 次</td><td>2027年
2月 4日（木）</td><td>2027 年
2 月 10 日（水）</td><td rowspan="2">2027 年
2 月 25 日（木）</td><td rowspan="2">1 次試験
東京流通
センター</td></tr>
<tr><td>2 次</td><td>2027年
2月14日（日）</td><td>2027 年
2 月 18 日（木）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">後期</td><td rowspan="2">20 名*</td><td rowspan="2">2027 年
2 月 1 日（月）
～
2 月 17 日（水）</td><td>1 次</td><td>2027年
2月28日（日）</td><td>2027 年
3 月 4 日（木）</td><td rowspan="2">2027 年
3 月 17 日（水）</td><td rowspan="2">2 次試験
毛呂山
キャンパス
カタロスタワー</td></tr>
<tr><td>2 次</td><td>2027年
3月 7日（日）</td><td>2027 年
3 月 11 日（木）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">大学入学
共通テスト
利用選抜</td><td rowspan="2">10 名</td><td rowspan="2">2026 年
12 月 14 日（月）
～
2027 年
1 月 15 日（金）</td><td>1 次</td><td>2027年
1月16日（土）
1月17日（日）</td><td>2027 年
3 月 4 日（木）</td><td rowspan="2">2027 年
3 月 17 日（水）</td><td>共通テスト
受験地</td></tr>
<tr><td>2 次</td><td>2027年
3月7日（日）</td><td>2027 年
3 月 11 日（木）</td><td>毛呂山
キャンパス
カタロスタワー</td></tr>
</table>

＊ 臨時定員増が認可され、20名となりました。出願資格等は、先に発行の2027年度（令和9年度）学生募集要項をご確認ください。

併願可否一覧表

受験する選抜区分＼併願する選抜区分	推薦（指定校枠）	推薦（一般公募枠）	推薦（地域枠）	推薦（特別枠）	帰国生	一般（前期）	一般（後期）	共通テスト利用
推薦（指定校枠）		○*1	×	×	×	○	○	○
推薦（一般公募枠）	×		×	×	×	○	○	○
推薦（地域枠）	×	×		×	×	○	○	○
推薦（特別枠）	×	×	×		×	○	○	○
帰国生	×	×	×	×		○	○	○
一般（前期）	○	○	○	○	○		○	○
一般（後期）	○	○	○	○	○	○		○*2
共通テスト利用	○	○	○	○	○	○	○*2	

＊１　学校推薦型選抜（指定校枠）に出願した志願者は、学校推薦型選抜（一般公募枠）についても出願したものとみなします。それぞれの枠ごとに受験番号を付番しますので注意してください。

＊２　一般選抜（後期）と大学入学共通テスト利用選抜の併願者について

・両方の選抜で１次試験を合格した併願者は、２次試験を同日に１回のみ受験することとなります。

・大学入学共通テスト利用選抜の２次試験では小論文を課すため、両方の選抜で１次試験を合格した併願者は、**大学入学共通テスト利用選抜の受験番号での受験となります。**２次試験当日の集合時刻は大学入学共通テスト利用選抜の集合時刻とします。

・両方の選抜の１次試験合格者が大学入学共通テスト利用選抜２次試験の小論文を受験しなかった場合には、大学入学共通テスト利用選抜の受験を辞退したものとみなします。

・両方の選抜で１次試験を合格した併願者に対しては、それぞれの選抜区分ごとに合否の判定を行います。

Ⅳ　出願書類

出願書類は選抜区分によって異なりますので、確認のうえ出願してください。

	出願書類	学校推薦型選抜			帰国生選抜	一般選抜（前期）	一般選抜（後期）	共通テスト利用選抜
		指定校枠 一般公募枠	埼玉県 地域枠	特別枠				
1	調査書等	○	○	○	○	○	○	○
2	写真データ	○	○	○	○	○	○	○
3	推薦書	○	○	○				
4	自己推薦文	○	○	○	○			
5	埼玉県地域枠医学生 奨学金誓約書		○					
6	英語資格検定、科学オリンピック などの成績証明書(写)など			○				
7	パスポート(写)など				○			
8	埼玉医科大学医学部 特別奨学金申請書							○ (貸与希望者のみ)
9	大学入学共通テスト利用手続 (Web方式)							○
10	在留資格を証明する書類					○ (外国籍の方のみ)	○ (外国籍の方のみ)	○ (外国籍の方のみ)

1．調査書等：

1）高等学校又は中等教育学校の卒業(見込み)者、在外教育施設の課程の修了(見込み)者

(1) 出身学校長が **2026 年 10 月 1 日以降に発行し、厳封したもの**（既卒者は卒業後に発行されたものであれば、2026 年 10 月 1 日以前に発行された調査書でも受付けます）

(2) 調査書の保存期間を経過し発行できない場合、卒業証明書と成績証明書

(3) 成績証明書も発行できない場合、以下のどちらかを提出してください。

①単位取得証明書

②（①も不可能の場合）調査書並びに成績証明書が発行不能であるという証明書（高等学校からの正式な書類）

・廃校、被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書又は成績通信簿を提出してください。

2）次に該当する受験生については、それぞれの証明書

(1) 高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)合格(見込み)者は、合格(見込み)成績証明書

(2) 外国の高等学校等卒業（見込み）者は、当該学校における卒業（見込み）証明書又は卒業証書の写しと成績証明書

(3) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程修了（見込み）者は、修了（見込み）証明書と成績証明書

(4) 文部科学大臣の指定した者は、修了（見込み）証明書と成績証明書

(5) 上記(1)～(4)の受験生で、日本の高等学校又は中等教育学校に在籍していた場合には、当該期間の調査書

複数回出願する場合には出願ごとに調査書等の提出が必要です。

2．写真データ：ネット出願時にアップロードしてください。詳細は 13 ページを参照してください。
　・3 ヶ月以内に撮影したもの
　・上半身正面、無帽、無背景
　・ファイル形式：JPEG
　・推奨サイズ：VGA（640 × 480 サイズ）

3．推薦書*：本学指定の様式で出身学校長が 2026 年 10 月 1 日以降に作成し、厳封したもの。

4．自己推薦文*：本学指定の様式を印刷し、自筆で記入したもの。
生成 AI や他者による作成ではなく、志願者自身で考え、作成したものを提出してください。

5．埼玉県地域枠医学生奨学金誓約書*：本学指定の様式を印刷し、自筆で記入したもの。

6．英語資格検定、科学オリンピックなどの成績証明書（写）など：学校推薦型選抜（特別枠）の出願資格は先に発行の 2027 年度（令和 9 年度）学生募集要項をご確認ください。

7．パスポート（写）など：日本国籍又は永住者、特別永住者を証明できるもの。

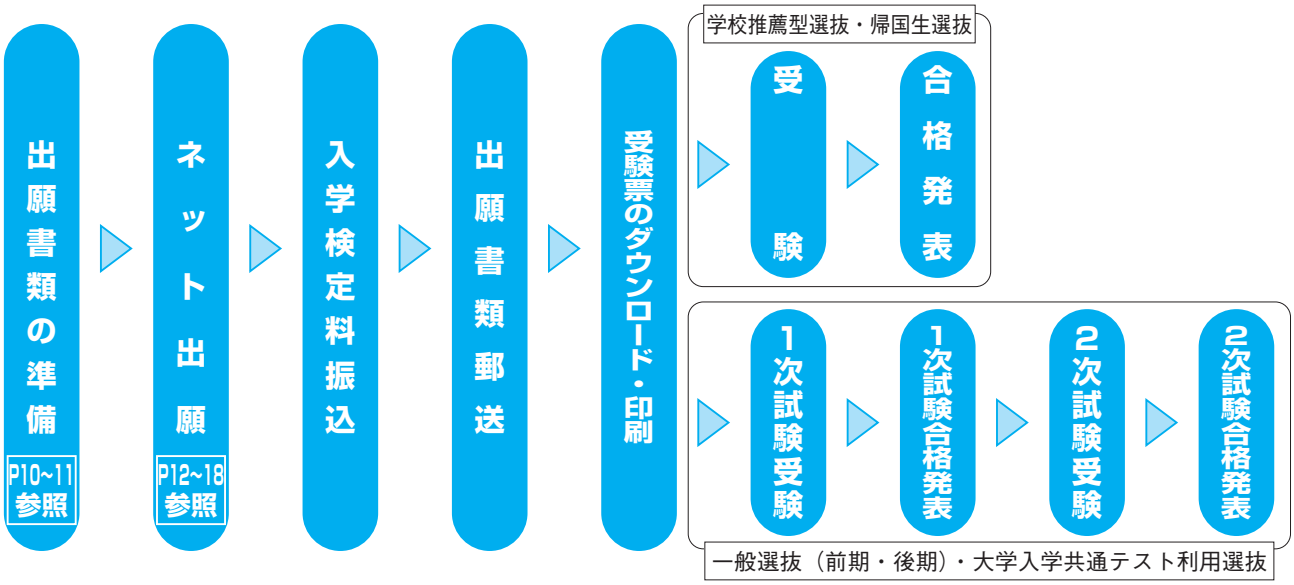
8．埼玉医科大学医学部特別奨学金申請書*：**大学入学共通テスト利用選抜に出願し、奨学金の貸与を希望する場合**には本学指定の様式を印刷し、自筆で記入してください。

9．大学入学共通テスト成績請求票：大学入試センターが発行する「申込番号」等をネット出願時に入力してください。詳細は先に発行の 2027 年度（令和 9 年度）学生募集要項をご確認ください。

10．外国籍の方は、在留資格を証明する書類（在留資格認定証明書（写）、在留カード（写）、住民票のいずれか 1 通）

＊様式は受験生サイトからダウンロード可能です。

出願から合格発表までの流れ



Ⅴ　出願手続

1　ネット出願トップページへアクセス

ネット出願のページには、埼玉医科大学の受験生サイト、UCARO の「学校をさがす・出願する」、スタディサプリからアクセスできます。
※操作方法のご不明点は、インターネット（Web）出願ヘルプデスク（03-6634-6494）へお問い合わせください。
※出願締切間近はサイトが混み合う場合があります。出願手続は余裕を持って行ってください。

●埼玉医科大学受験生サイト
https://adm.saitama-med.ac.jp/

● UCARO トップページ
https://www.ucaro.net/

●スタディサプリ
https://studysapuri.jp/

2　ログイン

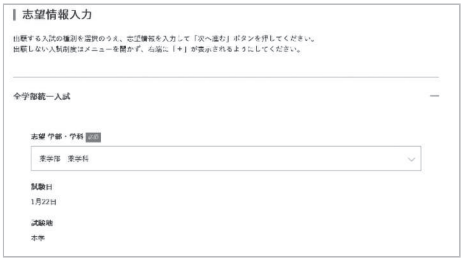
UCARO にログインしてください。
※ UCARO からアクセスした場合はログイン操作は必要ありません。

UCARO のアカウントをお持ちでない方は、UCARO でアカウント登録を行ったのちネット出願でログインしてください。



3　志望情報入力

志望する入試制度、学部、学科等を選択してください。
入学検定料も確認できます。



4　個人情報入力

画面の案内にそって、入力してください。

氏名や住所など入力は慎重に行ってください。
検定料支払い後は出願サイトからの情報修正は出来ません。間違うと合格通知書等が届かない場合があります。書類の不備や繰り上げ合格の際は、登録された電話番号に連絡します。日中に連絡のつく電話番号を複数登録してください。



5　出願内容確認

入力した志望情報と個人情報について、確認してください。

6　写真アップロード

出願写真データ（ファイル形式：JPEG）をアップロードしてください。画面上で写真のサイズや明暗を調整して登録することができますので、顔がはっきり映るよう適宜調整してください。
なお、**写真を郵送する必要はありません。**

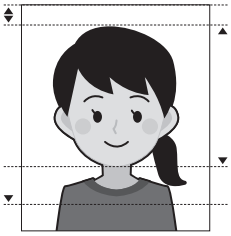
出願写真について

- 本人のみを撮影したもの
- 上半身正面、無帽、無背景
- 背景と人物の境目がわかりづらくないもの
- 加工を施していないもの
- 3ヶ月以内に撮影したもの
- 鮮明であること（焦点があっていること）
- 眼鏡のレンズに光が反射していないもの
- 推奨サイズ：VGA（640 × 480 サイズ）

受け付けできる写真例

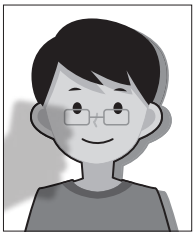
○

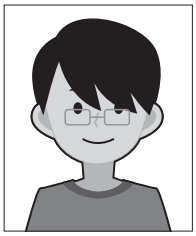
- 上部に隙間がある
- 顔の大きさが少なくとも３分の１以上ある
- 肩の一部が写っている
- 水平かつ正面を向いている
- 両目の瞳が確認できる
- 背景と人物との区別ができる

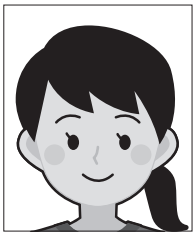


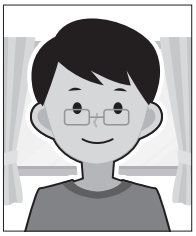
受け付けできない写真例

×


髪やスマートフォン等の影がかかっている


髪が目にかかっている


顔が近すぎる


背景があるもの（カーテン、窓、影等が映っている）


マスクやサングラス等を着用している


どちらかの目がかくれている


顔が遠すぎる


正面を向いていない

- 出願写真として適切でない場合には、再登録になります。
- 出願写真は入学後に学生証写真として使用しますので、高等学校等の制服を着用した写真はお控えください。

7　必要書類確認

必要書類の内容を確認してください。

8　出願登録完了

出願番号（受験番号ではありません）が発行されるので、メモするか画面を印刷してください。
出願番号は後で出願情報を確認する場合と、出願書類を郵送する際に必要です。

出願番号

また、出願の内容に応じた必要書類が表示されるので、
確認し準備してください。





9　決済方法選択

支払方法として、コンビニエンスストア・ATM・ネットバンキング、またはクレジットカードのいずれかを選択します。

コンビニエンスストア
（セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート）
金融機関 ATM【Pay-easy】
ネットバンキング

クレジットカード
(VISA・Mastercard・JCB・AMERICAN EXPRESS・Diners Club)

詳しい支払方法については、決済サイトを確認してください。

コンビニ・ATM【Pay-easy】を利用する場合は、決済サイトの支払手順に表示される、入学検定料の支払いに必要な番号（お客様番号、オンライン決済番号、確認番号など）をメモするか、画面を印刷してください。

お客様番号 （オンライン決済番号）	
確認番号	

10　入学検定料支払い

選抜区分	検定料
学校推薦型選抜	60,000 円
帰国生選抜	60,000 円
一般選抜（前期）	60,000 円
一般選抜（後期）	60,000 円
大学入学共通テスト利用選抜	40,000 円

一旦支払われた入学検定料は返還しません。

●入学検定料支払手数料について
入学検定料の他に、１回の出願ごとに支払手数料が必要となります。

入学検定料の支払いは、以下のいずれかの方法で行ってください。
詳しい支払方法については、決済サイトを確認してください。

①コンビニエンスストア

現金での支払いとなります。１回の出願につき３０万円以上の支払いはできません。

＜支払手順＞

セブン-イレブン	ローソン ミニストップ （Loppi）	ファミリーマート （マルチコピー機）	セイコーマート	デイリーヤマザキ
レジで「インターネット代金支払」と伝える。プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号（13 桁の番号）】を伝える	各種番号をお持ちの方	代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge） 番号入力画面に進む	レジで「インターネットの支払」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える
	「お客様番号」を入力		「オンライン決済番号」を入力	
	「確認番号」を入力			
レジで入学検定料を現金で支払う	出願情報が正しければ「確認」「印刷」ボタンを押す 発券された申込券を 30 分以内にレジに持参し入学検定料を現金で支払う		レジで入学検定料を現金で支払う	

※上記画面は変更される場合があります。

②金融機関 ATM【Pay-easy】

以下の支払い可能金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。
１回の出願につき、現金では 10 万円未満、キャッシュカードでは 100 万円未満の支払いが可能です。

（利用可能な金融機関の一例）

・ゆうちょ銀行　　・三菱 UFJ 銀行
・みずほ銀行　　・三井住友銀行
・りそな銀行 / 埼玉りそな銀行



※支払い可能金融機関は下記ページより検索できます。
https://www.pay-easy.jp/

＜支払手順＞

「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択
↓
「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を入力
↓
現金またはキャッシュカードを選択して、入学検定料を支払う

③ネットバンキング

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申し込みが必要です。
また、楽天銀行、au じぶん銀行、PayPay 銀行、住信ＳＢＩネット銀行でも支払うことができます。事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

＜支払手順＞

決済サイトのお支払方法の選択画面を開く
↓
［ネットバンキング］を押す
↓
ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し、ログインする

④クレジットカード

以下のロゴマークがあるクレジットカードで支払うことができます。

本人確認のため、クレジットカードに記載されている情報を入力しますので、出願前にクレジットカードを準備してください。支払方法は一括払いのみです。
クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

＜支払手順＞

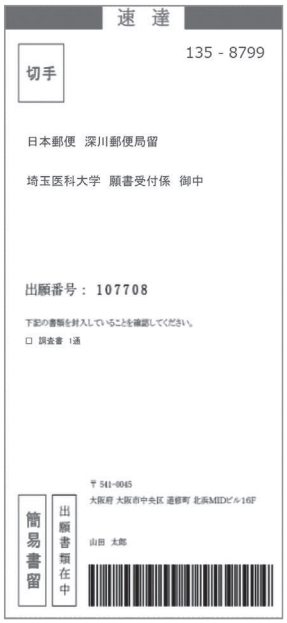
決済サイトのクレジットカード画面を開く

［同意して次へ］ボタンを押す

画面の案内にしたがい、クレジットカードの情報を入力する

11　出願書類郵送

登録完了画面から宛名ラベルを印刷し、市販の封筒（角２）に貼付してください。その封筒に出願書類を封入し郵送してください。



宛名ラベルが印刷できない場合には、封筒に以下の送付先と出願番号、住所、氏名を記入して簡易書留速達で郵送してください。

〒135-8799
日本郵便　深川郵便局留
埼玉医科大学　願書受付係

12　受験票のダウンロード

出願書類一式の到着を確認後、以下の受験番号照会開始日時より受験票を発行します。
UCARO 受験番号照会画面から受験票をダウンロードし、白色の A4 用紙に印刷して**試験当日に必ず持参してください。**

選抜区分	受験番号照会開始日時
学校推薦型選抜	2026 年 11 月 18 日（水）16：00
帰国生選抜	
一般選抜（前期）	2027 年　1 月 27 日（水）16：00
一般選抜（後期）	2027 年　2 月 24 日（水）16：00
大学入学共通テスト利用選抜	2027 年　1 月 27 日（水）16：00

＜受験票の印刷方法＞

UCARO にログインし「受験一覧」を選択する

該当の出願情報を開き「受験票・受験番号照会」を選択

「受験票を印刷する」を選択する。ダウンロード後、印刷

＜受験票が印刷できない等の場合＞

1）UCARO の FAQ からご確認ください。https://user-support.ucaro.net/hc/ja/

2）インターネット（Web）出願ヘルプデスク（03-6634-6494）へお問い合わせください。

学校推薦型選抜（埼玉県地域枠）

1　募集人員

学校推薦型選抜			
指定校枠	一般公募枠	埼玉県地域枠	特別枠
5 名	14 名	19 名	2 名

2　出願資格

埼玉県地域枠

1）高等学校又は中等教育学校の在校生若しくは卒業生で、次の条件を満たし、かつ学校長から推薦された者
　(1) 2026 年 3 月卒業又は 2027 年 3 月卒業見込みの者
　(2) 全体の学習成績の状況が 4.0 以上で、数学・理科・外国語の学習成績の状況がそれぞれ 4.0 以上の者。本学医学部が指定する高等学校又は中等教育学校（指定校）の出身者については、全体の学習成績の状況が 3.8 以上で、数学・理科・外国語の学習成績の状況がそれぞれ 3.8 以上の者。ただし、2027 年 3 月卒業見込みの者については、高等学校又は中等教育学校の最終学年 1 学期までの学習成績の状況を用いる。
　(3) 合格した場合に入学を確約できる者（入学を辞退することはできません）
2）学校長が推薦できる人数は 2 名までとする。ただし、指定校の学校長は 4 名まで推薦できる。
3）「埼玉県地域枠医学生奨学金」の貸与を受け、卒業後、埼玉県が指定する埼玉県内の特定地域の公的医療機関等又は特定診療科等若しくは準特定診療科に医師として勤務することが誓約できる者（詳細については「奨学金制度と特待生制度」（32 ～ 34 ページ）の項をご覧ください）

●出願資格のまとめ

	指定校以外		指定校	
	学習成績の状況	推薦可能人数	学習成績の状況	推薦可能人数
指定校枠	—	—	3.8 以上	4 名以内
一般公募枠	4.0 以上	2 名以内	—*	—*
埼玉県地域枠	4.0 以上	2 名以内	3.8 以上	4 名以内
特別枠	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし

＊学校推薦型選抜（指定校枠）に出願した志願者は、学校推薦型選抜（一般公募枠）についても出願したものとみなします。それぞれの枠ごとに受験番号を付番しますので注意してください。

＊埼玉県地域枠として入学した後は、埼玉県キャリア形成プログラム等が適用されます。埼玉県キャリア形成プログラム等とはキャリア形成卒前支援プラン（医学生対象）、キャリア形成プログラム（卒業後の医師対象）を合わせたプログラムとなっています。詳細は埼玉県総合医局機構ホームページを参照してください。
（https://kobaton-med.jp/act/career/）

3　選抜方法

「学力の三要素」（3 ページ参照）について、適性検査では主に「知識・技能」を、面接および調査書では主に「思考力・判断力・表現力等」および「主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度」を評価し、アドミッション･ポリシーに基づいてそれらを多面的・総合的に判定します。加えて埼玉県地域枠面接では「埼玉県の地域医療に貢献したい」という意志と意欲を評価します。なお、面接票（試験当日に記入）は判定には使用しません。

4　出願・試験日程

出願はインターネットで行います。12 ～ 18 ページの「出願手続」の手順に従って、出願してください。出願書類は 10 ～ 11 ページで確認してください。

学校推薦型選抜	
出願期間	2026 年 11 月　5 日（木）～ 2026 年 11 月 12 日（木）
出願書類締切日	2026 年 11 月 13 日（金）　**郵送必着**
出願書類郵送先	〒 135-8799　日本郵便　深川郵便局留 埼玉医科大学　願書受付係
試験日	2026 年 11 月 22 日（日） （試験会場：毛呂山キャンパス　カタロスタワー）
合格発表日	2026 年 12 月　1 日（火）16：00
入学手続期間	2026 年 12 月　1 日（火）～ 2026 年 12 月 11 日（金）

●出願書類締切日までに入学検定料の納入を済ませ、出願書類が到着するように郵送してください。出願書類締切日までに到着しなかった場合には受付けません。
●出願書類は市販の封筒（角２）に入れ、「簡易書留速達」で郵送してください。
●出願書類、入学検定料はいかなる理由があっても、一切返還はしません。
●疾病・負傷や障がい等のために受験上特別な配慮を希望する方は、出願前に医学部入試課までご連絡ください。

5　試験科目・時間割・配点

試験科目	内容	時間	配点（100 点満点）
適性検査Ⅰ（数学系分野）	数学Ⅰ・数学Ⅱ 数学A･数学B（数列）･数学C（ベクトル）	9：00 ～ 9：30 （30 分）	20 点
適性検査Ⅰ（理科系分野）	・物理（物理基礎・物理） ・化学（化学基礎・化学） ・生物（生物基礎・生物） 上記 3 領域から試験当日に 2 領域選択	9：50 ～ 10：50 （60 分）	40 点 （20 点× 2）
適性検査Ⅰ（英語系分野）	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ 論理・表現Ⅱ 論理・表現Ⅲ	11：10 ～ 11：40 （30 分）	20 点
適性検査Ⅱ	小論文（和文）	12：00 ～ 12：30 （30 分）	20 点

面接	時間	評価方法
面接票の記入	12：40 ～ 13：00（20 分）	判定には使用しません。
面接	14：00 ～ 17：00 頃	段階評価

●適性検査は全科目記述式です。
●面接票記入後、順次、面接を実施し終了後に解散となります。
●埼玉県地域枠の受験生には通常の面接に加えて、埼玉県地域枠面接を実施します。
●面接終了時刻は当日の受験者数により変動があります。

6　試験に関わる諸注意

試験当日の注意

1. 試験会場は 8 時 00 分に開場します。
   8 時 30 分までに入場し、**8 時 40 分までに着席してください。8 時 40 分から 9 時 00 分（試験開始時刻）までは離席できません。**
2. 試験会場付近の交通機関に大幅な乱れが生じた場合には、試験開始時刻を繰り下げるなど、対応措置をとることがあります。これらの対応をとる場合には、UCARO でお知らせします。各自で確認してください。
3. 受験票は常に携帯し、試験中は机の上に提示してください。
4. 受験票を忘れた場合には、受験生受付に申し出てください。
5. 試験場内では、監督者や係員の指示に従ってください。
6. 黒鉛筆（HB、B または 2B）若しくはシャープペンシル（2B）、プラスチック製の消しゴムを持参してください。
7. 時計の持ち込みは許可します。ただし、時刻表示機能だけを備えた時計のみ使用可能です。電卓、記録、辞書、通信機能などの付いたものは使用できません。また、それらの機能の有無が判別しづらいものも使用できません。アラーム機能は予め解除しておいてください。腕時計は､腕からはずして机の上に置くかカバンにしまってください。
8. 試験時間中に机の上に置いてよいものは「受験票、黒鉛筆若しくはシャープペンシル、消しゴム、時計（1 個に限る）」のみです。
9. 座布団、クッション、ひざ掛け、コートの使用（着用）を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用（着用）してください。
10. 試験室内における全ての電子機器類の使用を禁止します。必ず電源を切り、カバンにしまってください。
11. 試験時間中の飲食（水、飴、ガムなど）を禁止します。飲み物の容器は、しっかりと栓をしてカバンにしまってください。やむを得ない事情がある場合には、監督者に申し出てください。
12. 昼食の持参をお勧めします。

不正行為について

1. 次のことをすると不正行為となることがあります。
   ・出願時、故意に虚偽の入力、志願者本人以外の写真データをアップロードすること。
   ・カンニング（試験時間中にメモや参考書などの資料を隠し持つ、他の受験生の解答用紙を見る、他の人から解答を教わるなど）をすること。
   ・他の受験生に解答を教えたり、カンニングの手助けをすること。
   ・志願者以外が志願者になりすまして受験すること。
   ・試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書などの電子機器類を身につけること、使用すること。
   ・試験開始の指示前に問題冊子、解答用紙に触れること。
   ・試験終了の指示に従わず、筆記用具を持つ、解答を続けること。
   ・試験時間中に長い間、机の下に手を入れたり、服のポケットなどに手を入れたりすること。

・試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
・試験場において監督者などの指示に従わないこと。
・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

2. 不正行為の疑いがある場合には、次の対応をとることがあります。
・監督者などが注意をすること。
・監督者などが事情を聴くこと。
・別室での受験を求めること。

3. 不正行為と認められた場合には、次の対応をとることがあります。
・その場で受験中止と退出を求め、それ以後の受験を認めないこと。
・受験した全ての教科・科目の成績を無効とすること。
・当該年度において本学の全ての入学者選抜の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
・当該年度において本学の全ての入学者選抜の結果を無効とすること。

欠席科目の取扱いについて

1科目でも欠席科目があった場合は、合否判定の対象外となります。

その他

1. 遠方から来られる場合には、悪天候など不測の事態に備えて、なるべく近隣の宿泊施設を利用してください。
2. 事前に試験会場の所在地を確認しておいてください。ただし、試験場内に立ち入ることはできません。
3. 試験当日、試験会場周辺で広報活動などを行う業者は、本学とは一切関係ありません。

7　試験会場　案内図は 29 ～ 30 ページ参照

埼玉医科大学　**毛呂山（もろやま）キャンパス　カタロスタワー**

埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

最寄り駅：JR 八高（はちこう）線「毛呂（もろ）」
東武越生（とうぶおごせ）線「東毛呂（ひがしもろ）」

●川越キャンパス・日高キャンパスと間違えることがないように注意してください。

●試験当日の緊急連絡先 TEL 049-295-1000

8　合格発表

UCARO の合否照会システムで行います。UCARO へアクセスして合否を確認してください。

合格発表日時	備　考
2026 年 12 月　1 日（火） 16：00	合格者には合格発表と同時に志願者本人の住所へ合格通知書、入学手続きの書類を簡易書留速達で郵送します。

●電話などによる合否の問合せには一切応じません。

9　入学手続

入学手続期間
2026 年 12 月　1 日（火）　～　2026 年 12 月 11 日（金）

●合格者は入学手続期間内に授業料その他の学納金等を一括で納入し、提出書類を郵送して手続きを済ませてください。

●本学は「高等教育の修学支援新制度」の対象校として認定されています。本制度を利用する方は医学部入試課までご連絡ください。

提出書類
1. 入学誓約書・保証書（入学手続書類に同封）
2. 住民票　1 通（同居の家族全員及び続柄の記載があるもの。本籍地、筆頭者、マイナンバーは不要）
3. 埼玉医科大学学生等個人情報保護規則に基づく承諾書（入学手続書類に同封）
4. その他入学手続書類に同封の「入学のしおり」に記載されているもの

送 付 先　〒 350-0495　埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38
埼玉医科大学　毛呂山キャンパス　本部棟 1 階
医学部入試課
TEL　049-276-1696

10　入学前の学習課題

医学部 1 年生の学習の準備として課題を出します。また、12 月下旬にスクーリングを予定しています。詳細は入学手続の際にお知らせします。

11　疑義申し立て

入学者選抜において疑義がある場合、受験生本人による疑義申し立てを受け付けます。詳細は 2027 年 4 月中旬頃、受験生サイトに掲載します。
なお、疑義申し立ての申請には受験票が必要となりますので、必ず保管しておいてください。

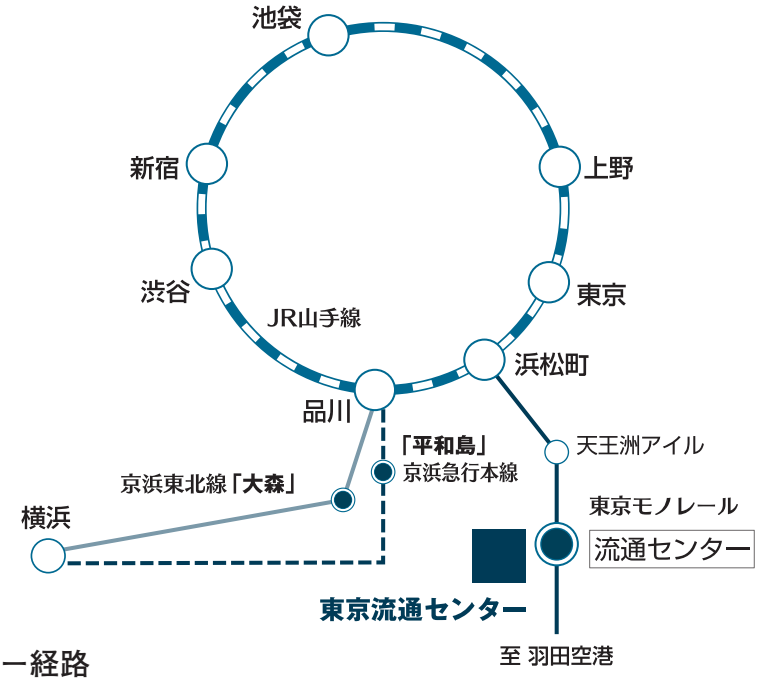
共通事項

1　試験会場案内図

東京流通センター

●一般選抜１次試験会場

・東京流通センター　第一展示場、第二展示場　　東京都大田区平和島 6-1-1



◆東京流通センター経路

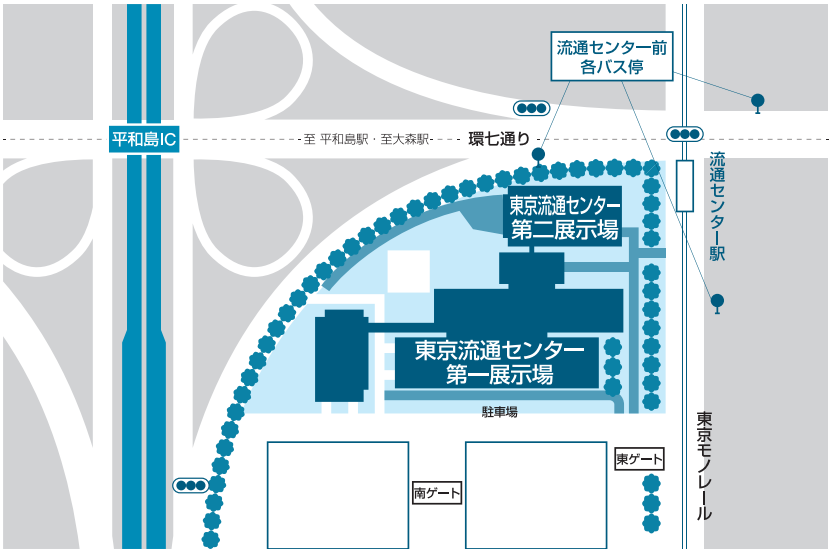
１．東京モノレール「流通センター」より
　徒歩 約１分　空港快速は停車しません

２．京浜東北線「大森」より
　路線バス 約 12 分

３．京浜急行本線「平和島」より
　路線バス 約４分

所要時間（乗換時間を含めない）

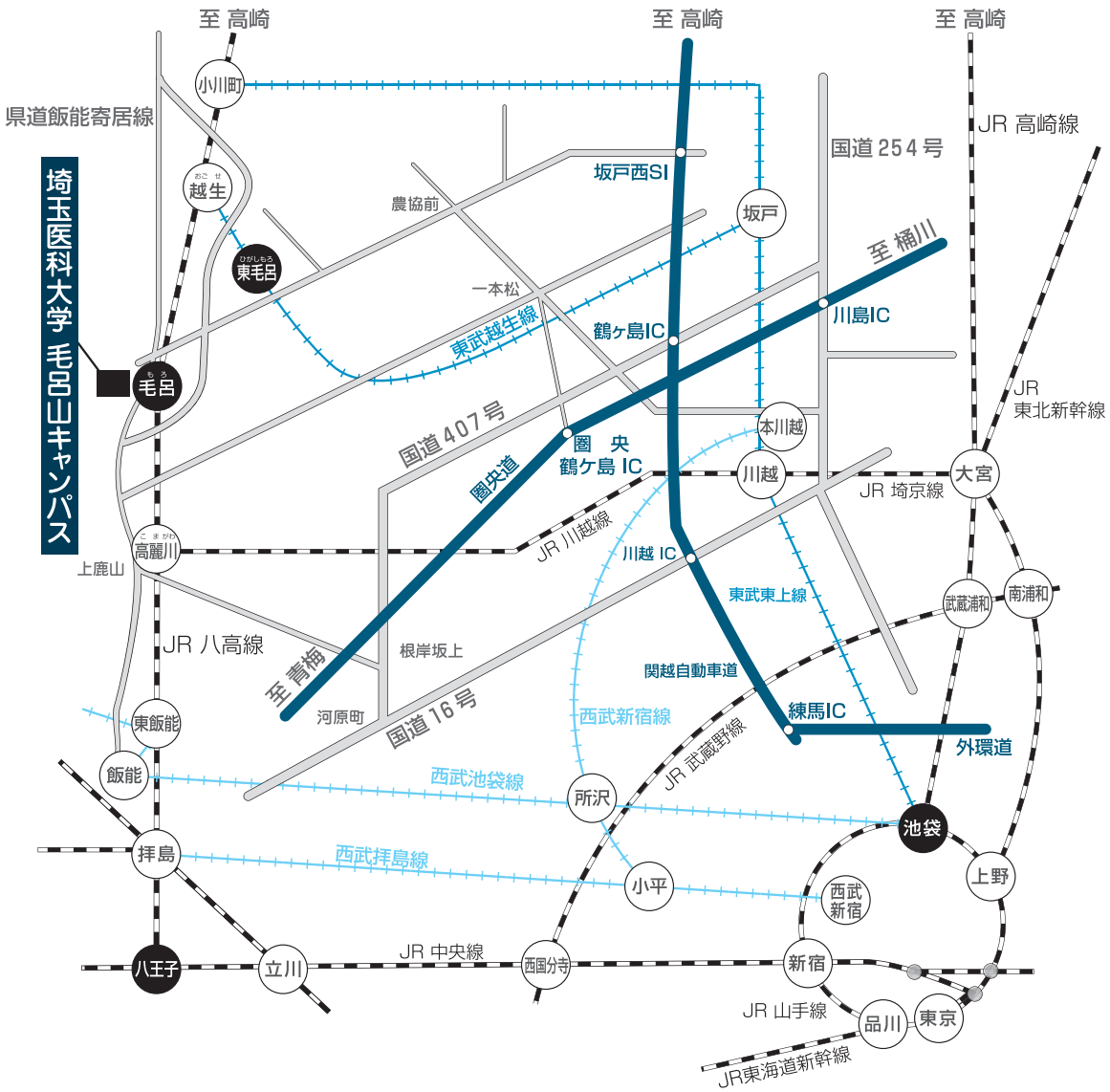
浜松町→流通センター	約 10 分
東　京→浜松町→流通センター	約 15 分
品　川→浜松町→流通センター	約 15 分
羽田空港→流通センター	約 10 分



埼玉医科大学 毛呂山キャンパス　路線図

●学校推薦型選抜試験会場
●帰国生選抜試験会場
●一般選抜２次試験会場
●大学入学共通テスト利用選抜２次試験会場

・毛呂山キャンパス　埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38　TEL　049-295-1000

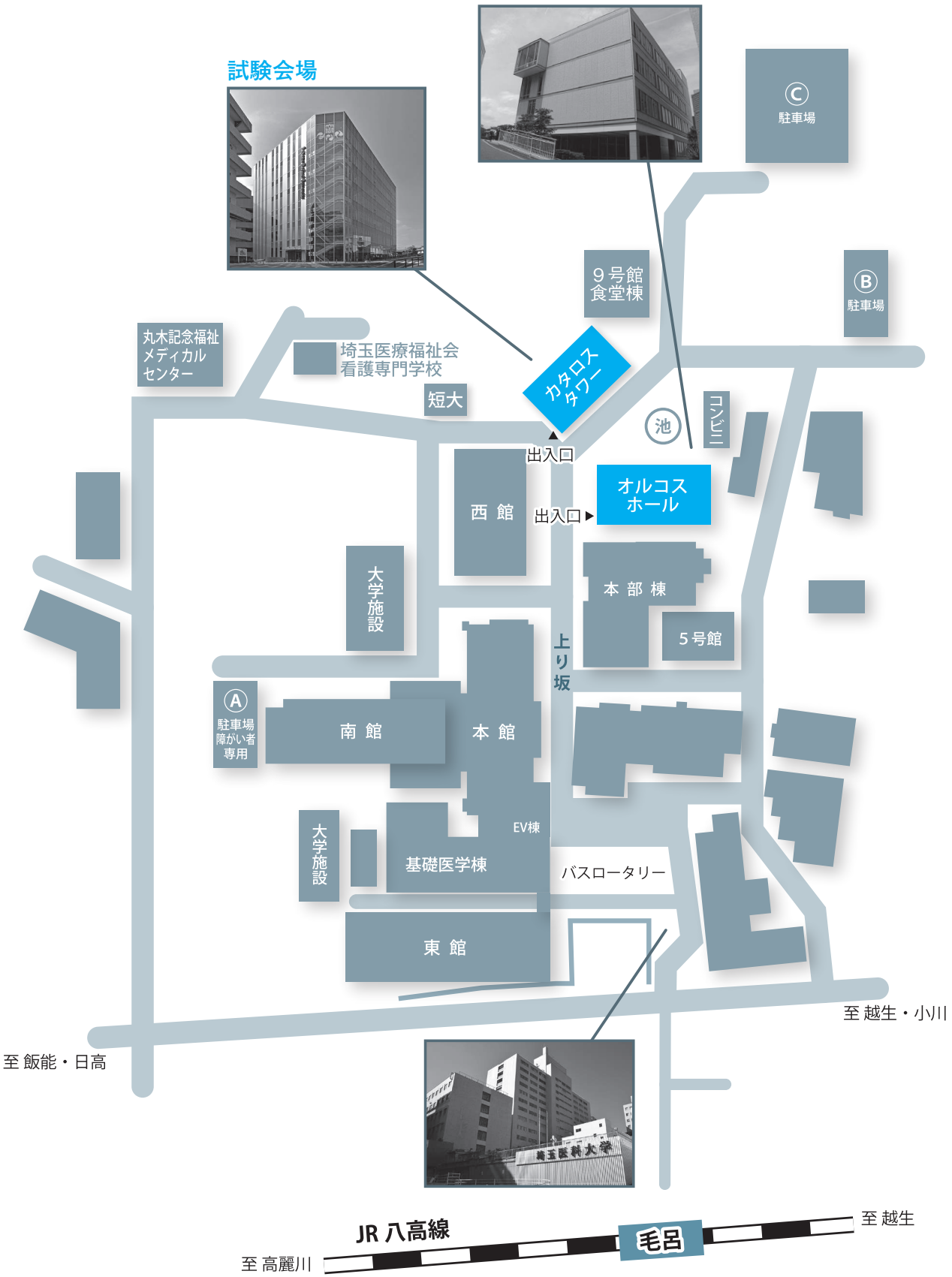


◆経　路

1．池袋より東武東上線「坂戸」乗換
　東武越生線「東毛呂」より
　　徒歩 約 20 分
　　タクシー 約 5 分
　　路線バス（埼玉医大行）約 5 分
2．JR 八高線「毛呂」より
　　徒歩 約 3 分

所要時間（乗換時間を含めない）
池　袋→東毛呂　約 65 分
八王子→毛　呂　約 50 分

毛呂山キャンパス　構内図



2　学納金等

1．入学金・授業料など

項　　目	入学時	2年次以降
入　学　金	2,000,000 円	−
授　業　料	2,750,000 円	2,750,000 円
実験実習費	1,000,000 円	1,000,000 円
施設設備費	1,500,000 円	1,500,000 円
医学教育充実特別学納金	1,000,000 円	−
教育充実費	−	500,000 円
合　　計	8,250,000 円	5,750,000 円

2．その他

項　　目	入学時	2年～5年次	6年次
学生会会費	20,000 円	20,000 円	20,000 円
同窓会初年度会費	50,000 円	−	−
毛呂山会会費	470,000 円	270,000 円	270,000 円
毛呂山会育英会会費	30,000 円	30,000 円	30,000 円
毛呂山後援会会費	−	−	400,000 円
合　　計	570,000 円	320,000 円	720,000 円

※毛呂山会とは保護者会の名称です。
※毛呂山会育英会とは在学生の学資支援互助会の名称です。
※毛呂山後援会とは卒業生の保護者会の名称です。

3．その他

1）毛呂山会支部会費　5,000 円～ 40,000 円（年額）
2）入学後に任意の寄付金を募集します。
3）入学手続き終了後、**2027 年 3 月 31 日（水）13 時まで**に入学辞退を申し出た方に対しては、入学金以外の学納金等を返還します。なお、申し出た方に対して入学辞退届を送付しますので、速やかに必要事項を記載し返送してください。
4）2027 年 3 月 31 日（水）13 時を過ぎて入学を辞退した場合には納入済の学納金等（入学金を含む）は返還しません。

3　奨学金制度と特待生制度

1．奨学金制度

1-1　埼玉県地域枠医学生奨学金

1．目的と概要

埼玉県と埼玉医科大学が連携して、埼玉県の地域医療を担う医師を養成するために設ける貸与型奨学金制度です。卒業後、貸与期間の 1.5 倍の期間、埼玉県が指定する埼玉県内の特定地域の公的医療機関等又は特定診療科等若しくは準特定診療科に医師として勤務することにより、貸与した奨学金の返還が免除されます。

なお、埼玉県地域枠として入学した後は、埼玉県キャリア形成プログラム等が適用されます。埼玉県キャリア形成プログラム等とはキャリア形成卒前支援プラン（医学生対象）、キャリア形成プログラム（卒業後の医師対象）を合わせたプログラムとなっています。詳細は埼玉県総合医局機構ホームページを参照してください。（https://kobaton-med.jp/act/career/）

2．募集人員

19 名

3．申請資格

高等学校又は中等教育学校の在校生若しくは卒業生で、次の条件を満たし、かつ学校長から推薦された者

1）2026 年 3 月卒業又は 2027 年 3 月卒業見込みの者

2）全体の学習成績の状況が 4.0 以上で、数学・理科・外国語の学習成績の状況がそれぞれ 4.0 以上の者（本学医学部が指定する高等学校又は中等教育学校（指定校）の出身者については、全体の学習成績の状況が 3.8 以上で数学・理科・外国語の学習成績の状況がそれぞれ 3.8 以上の者）。ただし、2027 年 3 月卒業見込みの者については、高等学校又は中等教育学校の最終学年 1 学期までの学習成績の状況を用いる。

3）合格した場合に入学を確約できる者

4）「埼玉県地域枠医学生奨学金」の貸与を受け、卒業後、埼玉県並びに本学が指定する埼玉県内の特定地域の公的医療機関又は特定診療科等若しくは準特定診療科に医師として勤務することが誓約できる者

4．貸与額・貸与期間

1）貸与額　　月 20 万円（総額 1,440 万円）

2）貸与期間　入学後 6 年間

5．返還免除条件

次の 1）と 2）の両方を満たすこと

1）県内病院等での勤務が 9 年に達すること

2）以下のいずれかに該当すること

（1）特定診療科 *1 での勤務（臨床研修期間を除く）が 7 年に達すること

（2）特定医療機関 *2 の準特定診療科 *3 での勤務（臨床・専門研修期間を除く）が 2 年に達すること

（3）特定医療機関 *2 での勤務（臨床研修期間及び、専門研修期間の内 2 年を超える期間を除く）が 4 年に達すること

＊1 特定診療科…産科、小児科、救命救急センター
＊2 特定医療機関…特定地域 *4 の公的医療機関、国立病院機構が開設する特定地域の医療機関、その他知事が指定する医療機関
＊3 準特定診療科…外科、総合診療を担う診療科
＊4 特定地域…川越比企（北）保健医療圏（東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、ときがわ町、東秩父村）
利根保健医療圏（行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町）
北部保健医療圏（熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町）
秩父保健医療圏（秩父市、横瀬町、皆野町、長瀞町、小鹿野町）

埼玉県医師育成奨学金制度の改正についての詳細はこちら（QR コード）をご確認ください。

6．申請方法
医学部**学校推薦型選抜（埼玉県地域枠）**に出願し、**埼玉県地域枠医学生奨学金誓約書**を出願書類とともに、郵送してください。

7．審査方法
適性検査、調査書、面接などを多面的・総合的に判断して決定します。

8．貸与決定の通知方法
学校推薦型選抜（埼玉県地域枠）の合格通知とともに、奨学金の受給に必要な書類を郵送します。

9．その他
1）本奨学金の貸与決定と同時に第 1 種特別待遇奨学生として認定され、入学時 550 万円が免除されます。
2）埼玉医科大学医学部特別奨学金との重複受給はできません。
3）返還免除のための勤務期間が満たない場合は返還すべき額に年 10％の利息を含めて一括返還していただきます。

詳細は受験生サイトに掲載の「埼玉県地域枠医学生奨学金申請の手引き」（https://adm.saitama-med.ac.jp/admission/recommendation/#syorui）をご確認ください。

1-2　埼玉医科大学医学部特別奨学金

1．目的と概要
学業優秀な者に対し経済的援助を行うことにより、本学の建学の理念に沿い、将来本学の一員として医学・医療の発展に貢献し活躍できる人材を育成するために設ける貸与型奨学金制度です。卒業後、貸与期間の 1.5 倍の期間、本学に勤務することにより貸与した奨学金の返還が免除されます。大学入学共通テスト利用選抜の出願時に申請を受付け、奨学金貸与者を決定します。

2．募集人員
5 名以内

3．申請資格
次の条件を満たす者
1）本学に入学を強く希望するもので、2027 年度（令和 9 年度）大学入学共通テスト利用選抜に出願予定の者
2）卒業後、直ちに本学に勤務し、医学・医療の発展に貢献する意思を有する者
3）高等学校又は中等教育学校等を 2025 年 4 月から 2027 年 3 月までに卒業（修了）、又は卒業（修了）見込みの者

4．貸与額・貸与期間
　1）貸与額　　入学時 350 万円、2 年次以降　年 300 万円（総額 1,850 万円）
　2）貸与期間　入学後 6 年間
5．返還免除条件
　医師免許取得後、本学に貸与期間の 1.5 倍の期間勤務した場合は返還が免除されます。
　返還債務免除のための勤務期間が満たない場合は返還すべき額に年 10％の利息を含めて一括返還していただきます。
6．申請方法
　医学部**大学入学共通テスト利用選抜**の出願時に**埼玉医科大学医学部特別奨学金申請書**を出願書類とともに郵送してください。
7．審査方法
　大学入学共通テストの成績、小論文、面接、調査書などを多面的・総合的に判断して貸与者を決定します。
8．貸与決定の通知方法
　大学入学共通テスト利用選抜の正規合格者に対して、合格通知とともに審査結果をお知らせします。なお、繰上合格者は本奨学金の対象外です。
9．その他
　1）本奨学金の貸与決定と同時に第 2 種特別待遇奨学生として認定され、入学金 200 万円が免除されます。
　2）本奨学金の申請の有無は、大学入学共通テスト利用選抜の合否に影響を与えるものではありません。
　3）埼玉県地域枠医学生奨学金との重複受給はできません。

1-3　研究医枠奨学金（研究医枠）

1．目的と概要
　将来の研究医と基礎医学を担う研究者を養成するために設ける貸与型奨学金制度です。貸与終了者が、埼玉医科大学医学部基礎医学部門において勤務した期間の合計が、貸与された月数と同数の期間に達した場合は返還が免除されます。
2．募集人員
　3 名（医学部 2 年次修了者）
3．貸与額・貸与期間
　1）貸与額　　月 10 万円（総額 840 万円）
　2）貸与期間　医学部 3 年次又は 4 年次から 7 年間
4．返還免除条件
　埼玉医科大学医学部基礎医学部門において勤務した期間の合計が、貸与された月数と同数の期間に達した場合は返還が免除されます。

1-4　毛呂山会育英会奨学金

1）定員無し
2）家庭の事情などにより学費の支払いが困難となった医学部の学生を支援します。
3）毛呂山会育英会より学費を無利息貸与します。

(1) 貸与する金額は個別に定めます。
(2) 初期臨床研修修了後に返還を開始していただきます。返還期間や年間返還金額などについては個別に定めます。

1-5　日本学生支援機構奨学金

1）第一種奨学金（無利子）、第二種奨学金（有利子）と給付型奨学金があります。
2）貸与金額などの詳細については日本学生支援機構のホームページ（https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html）をご覧ください。

2．特待生制度

2-1　第 1 種特別待遇奨学生（埼玉県地域枠医学生奨学金受給者）

1）初年度納付金から 550 万円（入学金、初年度実験実習費、初年度施設設備費、医学教育充実特別学納金）を免除します。
※学校推薦型選抜（埼玉県地域枠）で入学した者に限ります。

2-2　第 2 種特別待遇奨学生（埼玉医科大学医学部特別奨学金受給者）

1）入学金 200 万円を免除します。

2-3　第 3 種特別待遇奨学生（1 ～ 5 年次の成績優秀者）

1）2 ～ 6 年次の各学年 10 名程度
2）前年度の成績をもとに選抜します。
3）授業料のうち 100 万円を免除します（1 年間）。
4）第 1 種特別待遇奨学生並びに第 2 種特別待遇奨学生も第 3 種特別待遇奨学生の資格審査対象となります。

個人情報の取り扱いについて

出願にあたって埼玉医科大学に提出いただいた氏名・生年月日・郵便番号・住所・電話番号ならびに入学者選抜成績等の個人情報は、出願処理、試験実施、合格発表、入学手続、学校行事などのご案内、科目ごとの得点分布や試験問題の識別指数の判定等の調査・研究を目的とした個人が識別できない統計的集計以外には一切使用いたしません。ただし、入学者については、入学後の学習指導の資料として入学者選抜成績を適宜活用いたします。

なお、当該業務を外部に委託する場合があります。その際は個人情報を適正に取り扱っていると認められる委託先を選定し、機密保持契約などを取り交わすとともに、適切な管理を実施いたします。



問合せ先

埼玉医科大学医学部入試課

〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38

TEL　049 - 295 - 1000

月～金（祝日除く）（8：30～17：30）

https://adm.saitama-med.ac.jp/